

建築士・建築家・建築の専門家

建築系 まちづくり 入門

のための
住民とのフラットなつながり

社会的な信頼獲得 職域の拡大 建築設計の機会創出

建築系の人がまちづくりに取り組もうとするとき、まず知っておくべき基礎的な内容をまとめた入門書。「まちづくり」という切り口で都市計画や現代の社会状況をまとめ、実務で必要な不動産とファシリテーションのノウハウを伝えながら、それらの実践例も紹介。「建築系まちづくりファシリテーター」の役割がわかるマンガも掲載！！

編／JCAABE 日本建築まちづくり適正支援機構
著／連 健夫 野澤 康 三井所 清典 饗庭 伸
松本 昭 北村 稔和 山田 俊之 今泉 清太
仁多見 透 松村 哲志 阿部 俊彦
高橋 寿太郎 田中 裕治 連 勇太朗
渡邊 研司 大倉 宏 向田 良文 市古 太郎
湯浅 剛 連 ヨウスケ

体裁：A5判・256頁

定価：本体 2600円+税

ISBN：9784761527921

発行日：2021年9月25日

発行：学芸出版社

お求めは
全国の大型書店や
ネット書店で！



【目次】

はじめに

序章 建築からまちへ

建築+αの知識がまちを変える | 連健夫

1章 都市の課題と共に変わる建築系の役割

- 1-1 都市計画の変遷と参加型まちづくりの発展 | 野澤康
- 1-2 まちづくり現場における建築士の多様な役割 | 三井所清典
- 1-3 建築設計における参加のデザイン | 連健夫
- 1-4 人口減少社会における空き家・空き地の利活用と建築系専門家の可能性 | 饗庭伸
- 1-5 魅力アップにかかせない市民とつくる「まちづくりのルール」 | 松本昭
- 1-6 建築系の未来にかかわるSDGsと持続可能なエネルギーの新知識 | 北村稔和

（ローカルレポート）

- 大田区：下町文化に習う安全で賑やかなまちづくり | 山田俊之
- 福岡市：空き家を活用して商店街を活性化する | 今泉清太
- 新潟市：地域の専門学校で伝統文化の担い手を育成する | 仁多見透

2章 本音を引き出すコミュニケーション・ファシリテーション術

- 2-1 市民と協働するための「手助け」の態度（Attitude） | 松村哲志
- 2-2 共通目標を実現するためのワークショップの進め方 | 阿部俊彦
- 2-3 目的に応じた合意形成の手法とプロセス | 連健夫

3章 まちづくりにかかせない不動産・経営的視点

- 3-1 エリアマネジメントにつながる建築と不動産の基礎知識 | 高橋寿太郎
- 3-2 “負動産”的新陳代謝を促す空き家マッチング術 | 田中裕治

4章 建築系によるまちづくりの実践

- (1) 建築ストックを利用して地域らしさを引き出す
 - 4-1 リノベーションでまち全体をアップデートする | 連勇太朗
 - 4-2 グローカルな近代建築の保存活用活動がまちを活かす | 渡邊研司（Column）
 - 保存と修復、地域のまちづくりにつなげて | 大倉宏
 - 4-3 適切なインスペクションによる耐震・不燃化がまちの寿命も更新する | 向田良文
- (2) 市民と協働して持続可能なまちをつくる
 - 4-4 事前復興まちづくりで「くらしとまちの継続」を考える | 市古太郎
 - 4-5 環境配慮型の建築づくりで市民とつながり地域のリテラシーを向上させる | 湯浅剛

役に立つ文献紹介

おわりに

裏表紙からスタート／

漫画「まちファシ物語」 | 連ヨウスケ